



# カリフラワー編

## 病害虫注意報 2022年10月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

### 今月の病害虫対策

気温が下がるにつれて病害虫（コナガ、ハスモンヨトウ、べと病、黒腐病など）の生育適温となり多発する可能性があります。予防的なローテーション散布を行い、発生前から防除していきましょう。



コナガ

#### 被害

- ▶ 薄皮や葉脈を残した食害

#### 多発条件

- ▶ 25～30℃程度
- ▶ 少雨



べと病

#### 症状

- ▶ 葉裏・花蕾などの黒変
- ▶ 汚白色のかび
- ▶ 収穫期に花蕾や主茎内部に発生する場合もある【組織内べと病】

#### 多発条件

- ▶ 連続する降雨
- ▶ 長時間の植物の濡れ

※画像はブロッコリーべと病

### 今月のおすすめローテーション

対象害虫によって使用の希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
10月①	M01	べと病・黒斑細菌病 等	<b>予</b> 兼商クプロシールド※1	1,000～2,000倍	—	—
	11A	コナガ・ヨトウムシ・アムシ 等	ゼンターリ顆粒水和剤※2	1,000～2,000倍	発生初期	—
10月②	30	コナガ・社アザミワハスモンヨトウ・アムシ	グレーシア乳剤	2,000～3,000倍	7日前	2回
10月③	7,11	べと病・黒すす病・菌核病	<b>予・治</b> シグナムWDG※3	1,500倍 (べと病1,500～2,000倍)	7日前	2回
	5	コナガ・ハスモンヨトウ・ヨトウムシ・アムシ 等	ディアナSC	2,500～5,000倍	前日	2回
10月④	6	コナガ・オタバコガ・アムシ・アザミワ類	アフーム乳剤	1,000～2,000倍	3日	3回

※1 クプロシールドは花蕾形成期以降は散布不可(薬害)、べと病:野菜類登録

※2 野菜類登録 ※3 はなやさい類登録

弱った株の回復に!

茶葉から抽出した植物活力資材

## カテキンパワー

1,000倍 葉面散布

大雨や強風で植物に傷がついたときに散布!  
カビの病気を防ぐ農薬との混用がおすすめです☆

※ストレプトマイシン剤、キチン、キトサン類、カルシウム剤(ファイトカルを除く)、微量元素剤、鉄など金属を含む葉面散布肥料との混用は 肥料登録: 生第91402号 避ける。井戸水で、鉄分などを多く含む水での使用も避ける。



チップバーンなどの予防に!

## ファイトカル

1,000倍 10～14日おきに葉面散布

- ▶ 優れた展着性・浸透性で、葉先や果実の先までカルシウムを!!
- ▶ 有機酸とトレハロースによるWキレートカルシウム含有

アミスター、無機銅、ホルモン剤液肥類との混用は出来ません



肥料登録 生第83188号